「つながりを深める人間性」「可能性を引き出す知性」「明日を切り拓く感性」

学校だより

ふじ美が原

令和元年６月２７日
No.4

富士見中学校

特集：中体連大会
部活動を通して学んだこと

3年間打ち込んだ部活動 その過程で学んだことは、君たちにとって、かけがえのない財産に！

【中体連　壮行会】

今日、壮行会がありました。私は柔剣道場で並んでいる時から「本当にいろいろな人に支えてもらってたんだな」と思いました。わたしはそのことに三年になるまで気づきませんでした。例えば壮行会を進めてくれた活性化委員や、応援をしてくれた友達、送り迎えやお弁当をつくってくれたり悩みを聞いてくれた親、そして技術面でも精神面でも大切なことを教えてくれた〇〇先生や〇〇先生、今まで一緒にテニスをやってきてくれた仲間。正直部活が嫌になった時もあったけど、部活を続けて良かったです。この三年間で少しは成長できたんじゃないかな？と思います。明日は団体戦です。結果はどうであれ、自分たちらしい試合をして悔いのないようにしたいです。

今日、〇〇先生と廊下ですれ違って「お疲れさま」と言ってもらえました。その後少し話をして、その時に「良い部活になったな」と言ってもらえました。私はその言葉が元部長として本当にうれしかったです。今まで部長としてやってきていっぱいあったけれど、この言葉を聞いて、私は少しは部長としての部のためになれたのかな？と思いました。

そして放課後、ミーティングをしました。こうしてミーティングをすると、本当に終わったんだなと実感しました。ミーティングの終わりのあいさつは、私がやったけれど、そのあいさつが私のやる最後のあいさつだと思うと少し寂しくなりました。でもあいさつをしたあとは、「やりきった」と思えたので、本当に良い終わり方ができました。

自分のとなりで

今日で私は、女子バスケットボール部を引退しました。私たちは南信大会の二回戦で負けました。私たちの目標は「県大会ベスト３」でした。今私が一番感じていることは・・・悔しいのはもちろんだけど、ごめんなさい」と「ありがとう」ということです。今まで自分たちの目標達成のためにコーチや先生、両親、保護者の方々は、たくさん（私たちを）支えてくれました。コーチは自分たちの課題を克服できるような練習を考えてくれたり、〇〇先生は、苦しい時声を出してくれました。応援してくれた両親は試合の時、お弁当をつくってくれたり、送迎をしてくれたりとずっと自分たちを支えてくれました。自分はこれからも県大会に行ってもらえるように、今までの「勝ち」で、今までの感謝を伝えたかったです。

たです。自分はキャプテン、部長として、一年間活動してきました。たぶんこのチームじゃなかったら、自分はまた今回の試合で（肝心なところで自分に負けて）涙を流していたと思います。この一年間苦しいこともあったし上手く行かないこともあったけど、このメンバーだったからこそ、苦しいことも乗り越えられて、今の自分があると思います。二年生も三年生も関係なく、みんなで本当に一つになれたチームだったと思います。自分はこのチームのキャプテン、部長になれて幸せでした。ありがとうございました。県大会、県ベスト３になれなくてごめんなさい。

月曜日にミーティングがあるので、自分の思いを伝えたいです。

自分と向き合うこと

本当に悔しいです。自分はある先輩にあこがれてテニス部に入部しました。最初はとても楽しくて、ずっとやりたいと思いました。でも自分は物事に対して長続きしません。そして途中から友達もいなくなってしまいました。やめたいと思ってしまったり、休んだりしてしまいました。そこで先生に「おまえは〇〇なもの。でももう少し場数が必要。」と言われた時に、苦しくて楽しくないと気づけたのは本当に楽しいでいやるとこ。最近（そういう意味もあって）それで・・・がんばってしまったんだ・・・と分かってしまったのが、今に繋がってしまいました。一年の後半あたりからサボ

てやっぱり遅かったです。やっとできたけど、団体戦に一本も出られず、去年の後悔も晴らすことができずに引退なんてカッコ悪いし、それ以上にやっぱ悔しかったです。（南信大会の団体戦）二試合目が終わった時に、〇〇が泣きながら「ごめん」って言ってきましたが、謝るのは自分の方だと（心）痛く感じました。自分が無駄にしてしまったあの時・・・あの時間があれば、勝てたのかもしれませんでした。自分は、最後にやっぱり自分にムカついて、悔しくて泣いてしまいました。あとで〇〇の話を聞いて、自分とは比べものにならないくらいの熱で、すごい努力をしてやってきた（取り組んできた）その悔しさは（きっと）自分のそれ（悔しさ）より遥か上で、自分がとても小さく感じました。〇〇先生が自分たちに向かって「お前らは充分良かった。負けたのは俺の指導が足りなかったんだ」・・・と言って（いました）、絶対にそれは無い・・・と思いました。自分みたいな足を引っ張る人（に）も、前を向かせたいと思って一緒に頑張れるようにしてきてくれたと思います。今もすごい悔やんでいます。悔やんで終わりたくないけど、でも悔しいです。この悔しさは絶対一生悔やむと思います。でもだから次につなげたいと思います。一度この経験を無にしないように生かします。今回の大会は、自分の責任で負けた理由だったと思います。

だからこそ次につなげたいです。この悔しさで（を糧として）他のことに取り込みたいです。

一生に一度の中学最後の中体連団体戦に出られなかった悔いは、今後の生活に生かしていくものだと思います。この悔しさは（後輩には）味わって欲しくないです。だから、後輩にも頑張ってほしいし、強くなってもらいたいです。また、支えてくれた後輩や、親や仲間、先生に感謝したいです。

自分たちの野球

今日、南信大会を終えました。先生が教えてくれた「メンタルタフネス」は実践しました。そこで緊張がほぐれて「本当なんだな」と実感しました。特に相手の空気に飲み込まれないようにすることろをチームで意識しました。空気をつくれて「自分たちの野球」ができたので、新人戦県２位の相手に互角で戦えました。ーアウトで空振り・・・僕がチャンスをつぶしてしまいました。ここで打てばヒーローだし、同点というところで気持ちで負けました。二三で負けました。僅差だったので、余計にくやしくて涙が止まりませんでした。自分たちのベストは尽くせました。実力が足りなかったので、悔いはありません。三年間野球部で良かったな・・と思えました。

【二年生は・・・】

南信大会では、団体戦で、ぼくも出ることができました。最初は飯田東と戦いました。ここでは勝つことができました。ーーーで富士見の勝ちでした。次に伊那東部と試合をしました。その試合では、口先輩と口先輩のペアが勝ってくれたけど、〇先輩とぼくたちのペアは負けてしまいました。☆先輩たちはあとちょっとで勝てそうだったので、とても悔しかったと思います。ぼくたちが勝っていれば県に行けたのに、ぼくのミスが多いせいで負けてしまい、申し訳なかったです。でも、最後に先輩たちが優しくしてくれて、泣いてしまいました。この悔しさをばねに、県大会へ行けなかった先輩たちの代わりに、もっと強くなって県大会へ行きたいです。先輩たちには、本当に感謝しています。

中体連大会結果（概要）

南信大会				
・陸上	田所	3000m	1位	（県大会へ）
	小平	800	3位	（県大会へ）
	馬場	〃	5位	（県大会へ）
	名取	400m	4位	（県大会へ）
	窪田	〃	8位	（県大会へ）
	越川	800m	4位	（県大会へ）
	櫻本	走り幅	6位	（県大会へ）
・水泳	大門	100m 自由	8位	（県大会へ）
	名取	100m バタ	2位	（県大会へ）
	〃	200m バタ	2位	（県大会へ）

◇　◇　◇　◇　◇　◇　◇

三年生にとっては最後の大会となる中体連。この日に向けて生徒たちは一生懸命練習してきました。壮行会では下級生を中心に全力で応援しました。生徒たちは最後の試合向かう中で、これまでの練習や努力、一緒に取り組んだ仲間との関わりなど沢山のことを学び、宝物を得ました。保護者の皆様、今までのサポート、そして熱い声援、ありがとうございました。詳しい大会結果は、富士見中webページに掲載中です。ご覧ください。

中体連大会結果（概要）

	諏訪大会		南信大会
・野球	5位		1回戦敗退
・サッカー	4位		1回戦敗退
・女子バレー	優勝		3位（県大会へ）
・男子バスケ	優勝		優勝（県大会へ）
・女子バスケ	優勝		2回戦敗退
・男子テニス	団体	3位	予選リーグ敗退
	窪田・植松ペア	B8	1回戦敗退
・女子テニス	予選リーグ敗退		
・卓球（男）	団体	4位	
	金澤	優勝	金澤　3位（県へ）
	宮坂	B16	宮坂 2回戦敗退
	荒崎	B24	荒崎 1回戦敗退
・卓球（女）	団体	4位	
	佐久	B20	佐久 1回戦敗退
・剣道	団体	準優勝	予選リーグ敗退

富士見町立富士見中学校
諏訪郡富士見町富士見四六五四番地
TEL　0266－62－2009
FAX　0266－62－7409
担当　油井　彰